

## 臨床解剖生理学論 ( 高度実践 )

《担当者名》濱田 淳一 [ jun1hamada@hoku-i-ryo-u.ac.jp ]

## 【概要】

患者の身体状況をアセスメントするために必要な臨床解剖、そして関連する病態生理を学習する。  
また、特定医行為を実施するための基礎となる解剖生理を学習する。

## 【学修目標】

1. 患者の身体状況の評価に必要な人体の恒常性および病態生理を理解できる。
2. 当該特定行為を実施するために必要な局所解剖を理解できる。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1 ) 2	遺伝子と細胞生理学	1) ゲノムと遺伝子の構造 2) 転写とエピゲノム 3) 遺伝子多型と体質 4) 遺伝子異常と染色体異常	濱田
3 ) 4	循環器系の解剖生理	1) 心臓と血管の構造と機能 2) 心不全と血液循環 3) 虚血性心疾患から探る冠動脈 4) 不整脈からみた刺激伝導系 5) 先天性心疾患からみた胎児循環 6) 投薬からみた循環器系	濱田
5 ) 6	呼吸系の解剖生理	1) 呼吸器の構造と機能 2) 肺疾患からみる肺実質と間質 3) 縦隔の解剖 4) 気胸からみる胸膜腔	濱田
7 ) 8	消化器系の解剖生理	1) 消化・吸収の機序 2) 消化性潰瘍からみる消化管の構造と機能 3) 肝硬変・肝がんからみる肝臓の構造と機能 4) 膵がんからみる膵臓の構造と機能 5) 潰瘍性大腸炎・クローン病からみる大腸の構造と機能	濱田
9 ) 10	内分泌系の解剖生理	1) 内分泌腺の機能・特徴 2) 視床下部・下垂体の構造とホルモン 3) 甲状腺の構造とホルモン 4) 膵臓の構造とホルモン 5) 副腎の構造とホルモン	濱田
11 ) 12	腎・泌尿器系の解剖生理	1) 腎不全からみる腎臓の構造と機能 2) 尿路結石からみる腎盂・尿管・膀胱 3) 尿失禁からみる排尿・蓄尿の機序 4) 前立腺肥大・がんからみる前立腺の構造と機能	濱田
13 ) 14	神経系の解剖生理	1) 大脳の構造と機能 2) 脳幹・小脳の構造と機能 3) 脳血管障害からみる脳動脈 4) 脊髄の構造と機能 5) 脳神経と脊髄神経 6) 自律神経系	濱田
15	骨格および筋系の解剖生理	1) 骨の構造・成分と関節 2) 骨格筋の仕組みと分類 3) 筋肉の働きと収縮	濱田

## 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

**【評価方法】**

筆記試験 100%

**【教科書】**

資料を配付する。教科書は特に指定しない。

**【参考書】**

随時提示する

**【学修方法】**

学修方法は対面講義およびDVD視聴とする

**【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】**

本科目の内容は、看護学における高度な専門性と研究能力を修得するという看護学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。